

瀬戸SOLAN小学校第1学年・学年通信



キーノートからクリップス

大勢の人が知っていそうな言葉でも、普段それを使わない人からすれば何のことやらさっぱり、ということはよく起きます。

GIGA スクール構想によって、日本の全校に一気に色々な種類の端末やアプリが入ったことにより、現代の学校教育でも同じ現象が起きています。

キャンバ、カフト、パドレット、ジャムボード、フリップ、ズーム、ミート…

使ったことがある人からすれば、「ああ、あれね」となる物ばかりですが、使ったことが無い人からすれば、「一体何？」となるはずです。

タイトルの2つのカタカナ語も、同じかもしれません。

SOLAN の子どもたちは、この言語にもだいぶ慣れ親しんできました。

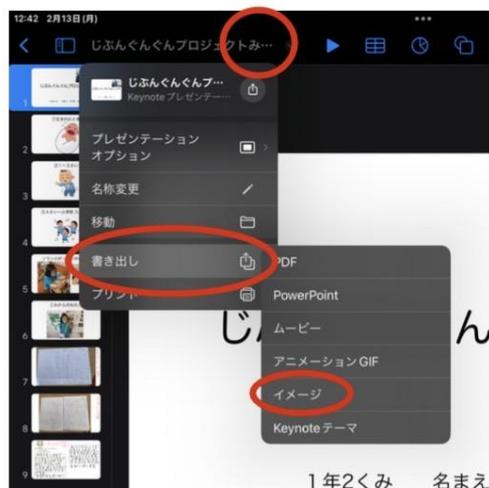
キーノートはスライド作成アプリ。

クリップスはムービー作成アプリ。

現在は、自分ぐんぐんプロジェクトにおいて、この2つのアプリを組み合わせながら自分の成長物語を作っています。

キーノートをかぞうにする

- ・ キーノートのひだりうえのメニューから
- ・ 書き出し
- ・ イメージ



キーノートをかぞうにする

- ・「○枚の画像を保存する」
- ・これで、写真になる(ファイルのなかの写真に入る)



上の画像は、本日のプロジェクトで使う説明の画面です。

ICT 担当の丹羽先生が作ってくださいました。

これらを見ると、どのようなアプリなのかがイメージできると思います。

CLIPSでどうがをつくる

- ・ CLIPSで新規プロジェクト(しんきプロジェクト)
- ・ 名前をへんこうしておこう。
- ・ アスペクト比は、右上から16:9にへんこう

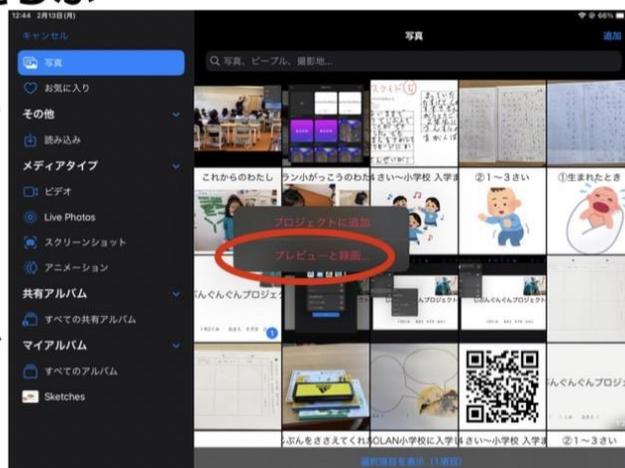


キーノートの写真をえらぶ

- ・ 右下の写真の「つか」からせんとく



- ・ 「プレビューと録画」をえらぶ



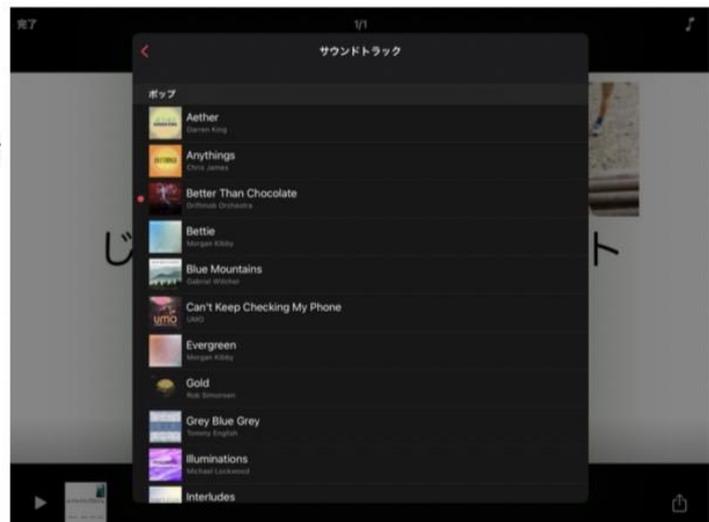
ナレーションをいれる

- ・ 赤いボタンをおして少ししてからナレーションをいう。
- ・ ナレーションがおわったら、少し間を入れて、ボタンをはなす。
- ・ これをくりかえす。
- ・ しずかなところで、やること。



BGMをいれる

- ・ 右上のおんぷあいこんから、おんがくをえらぶ。



要は、スライドを元に映像を作っているということです。

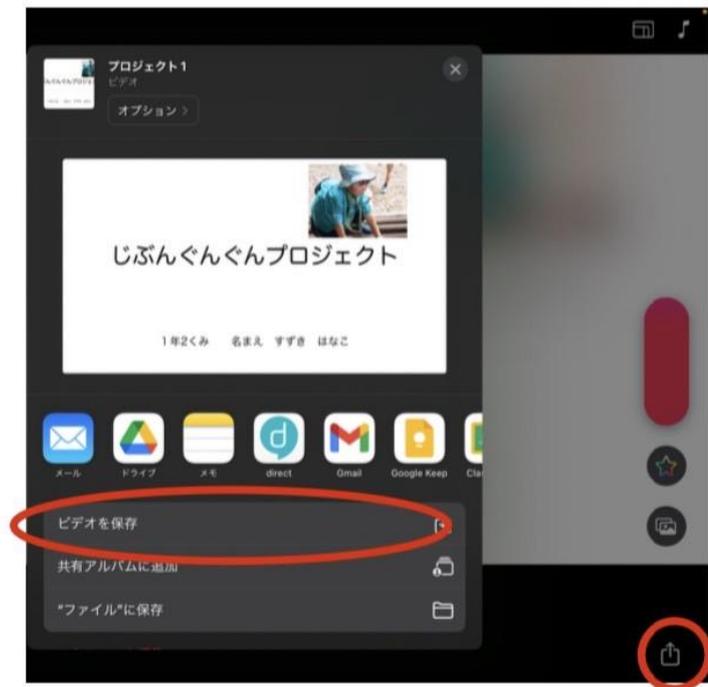
キーノートは、以前の探究の発表会でもご覧いただいたスライドアプリです。

そのスライドに、ナレーションや BGM を加えて、オリジナルムービーを作っているのが現在の学習です。

今は、原稿を書いている子がいれば、スライドを作っている子がいて、いよいよムービー作成を始めた子たちもいます。

どうがにする

- ・ 「共有」アイコンから「ビデオを保存」
- ・ これで「写真」にビデオがほぞんされた。



「お母さん、今日ね、キーノートからクリップスでぐんぐんプロジェクトのムービーをつくったんだよ。」

という話が出たら、そういう意味のお話です。

一人一人のムービーが完成するのが、今からとても楽しみです。

[1 学年通信「コスモスハーモニー」読者ページ \(google.com\)](https://www.google.com)